



道程

西東京市立ひばりが丘中学校

第3学年

第19号

令和7年6月20日発行

今回はC組の運動会の作文を紹介します。

運動会の作文を紹介している間に、合唱祭の曲決めが文化行事委員会を中心に行われました。各クラスのクラスらしさが出たのではないのでしょうか。希望の曲に人気が集まり、くじびきになるクラスがあるようなので、結果はまた次の号で発表したいと思います。



「最後の運動会」

C組

僕は最後の運動会、優勝することができました。それができたのは仲間が協力してくれたことだと僕は思いました。それを感じた理由が2つあります。

自分は体育行事委員会をするのが初めてでした。すべて初めてだったので、人の前に立って指示することや意見を出すことなどが今まで少なかったため、おどおどしたり慌てることが多くあったりと頼りない人ではあったにもかかわらず、仲間がアドバイスや意見を出してくれたり、仲間が自分についてきてくれたおかげで、協力してやり遂げることができました。

また、仲間が真剣に練習に臨んでくれたことです。最初は集中して練習する場面が多くありませんでした。練習を重ねていくにつれて、ムカデ競争の掛け声を合わせたり、意見を出し合う場面が多くなりました。だんだんと練習の質が高まっていくことが嬉しかったです。ムカデ競争は前よりスピードがアップしたり、全員リレーでは1位になることが多くなっていきました。みんなの協力のおかげです。

僕は最後の運動会を通して、自分から積極的に物事に取り組んでいくこと、仲間と協力していくことを学べた最高の運動会になりました。



「運動会」

C組

私が運動会で頑張ったことは2つあります。1つは△カデ競争です。1人の足でもずれたらみんなが一気に転んでしまい、今までの中で一番難しい競技でした。自分のクラスは初め、声が全く出ていなかったけど、女子で息を合わせ、とても速い△カデになりました。

もう1つは体育行事委員会です。昨年度、大竹先生が「体育行事委員は、みんなを裏で支える。だから体育行事委員が楽しむのではなく、みんなに楽しんでももらわないと意味がない。」と言っていました。すごく活躍したわけではないけれど、運動会で優勝するために走順などを考えました。△カデは、一人一人の意見を聞き、みんながやりやすいようにするために時間がかかり大変でした。でも、結果は3位で全員リレーや選抜リレーでは1位という結果を取りました。

3年間の中で最後の運動会が優勝できてよかったです。また、みんなが全力で運動会に臨んでいたことはすごいと思いました。他学年の競技でも学年関係なく熱い応援をしてひばり中の生徒たちは優しい！と改めて感じました。体育行事委員の大きな仕事が終わったので、次は勉強を頑張りたいと思います。

